

# 神戸のお嬢さん

## エスプリのある 素敵なお嬢さん

### 安田莉奈さん

(神戸山手短期大学表現芸術学科1回生)



私は1970年カンツォーネの国から帰国後、神戸まつりを機会にブラジルサンバにのめり込んだ。月刊神戸っ子のサンバチームで素敵なお母さんとお姉さんとともにステップを踏んでいた妹さんが莉奈ちゃんであった。実に愛くるしかったことを想い出す。

愛徳学園にて教養と国際的センスを身につけられ、エスプリのある素敵なお嬢さんに成長された。幼少の頃から神戸っ子の感性は、これからもっと大きく開花してゆくだろう。

(花時計前にて)



推薦者 新谷瑋紀  
彫刻家

# 神戸のお嬢さん

彼女が歩くと

神戸の街は

ステージになる

尾崎由佳さん

(千里アンターナショナルスクール3年生)



推薦者 上場正俊  
プロフェッショナル・  
ジャストドラマー  
株式会社  
プロジェクト・M取締役

由佳さんは海外旅行がお好きで、特にアメリカには十数度訪ねられています。だからネイティブな英語はペラペラ。韓国のミュージシャンにも興味を持たれ、韓国語もペラペラ。2003年には韓国テレビ局のオーディションで準優勝、KBSにも出演されています。

ご家族と旅行に出ても車の中はずっと由佳さんの唄が流れています。いつも明るく、活発で、将来どんな方面でご活躍なさるのか、とても楽しみです。

(東遊園地にて)

# 科学する心を呼び覚まして！

兵庫県立人と自然の博物館レポート



キラキラと輝く博物館の建物は、実は橋にもなっています。著名な建築家、丹下健三氏の作品だそうす

美しい自然や田園と近代的なニュータウンが融合する三田市。兵庫県立人と自然の博物館は、自然を楽しく学べるだけでなく、私たち人間の営みも視野に入れたこのまちにふさわしいテーマの博物館。後藤彩子さんの案内で、館内をめぐるてみましょう！

「ひととはく」の愛称で親しまれている兵庫県立人と自然の博物館は、人と自然の関わり合いを通じて、身近に自然を学ぶことができます。さっそく3階から1階へと常設展示を見ていきましょう！

まずは県内に生息する動物たちがお出迎えしてくれます。兵庫県にはたくさん動物が生息しているのですね。県内の生物、地形、人の生活と自然の関係などを映像やジオラマで体感すると、ホントに兵庫県の自然は多様な顔を持つのだなあと感心。兵庫県が「日本の縮図」と言われているのも頷けますね。

人と自然のコーナーでは、私たち人間の生活について深く考えさせられます。自然と調和した昔の人たちの暮らしから学ぶことも大切と思えました。△週間の生活に使う「モノ」の展示では、私たちの生活がこんなにたくさんモノと水を使用しているなんて、



県内にはシカやクマなどさまざまな動物が、段の高さは生息地の標高を示しています



5人家族がわずかに1週間でこんなモノを使用するとはちょっとビックリ

普段全く自覚していないのでビックリです。何気ない心がけひとつが重要なかもしれせん。

ナチュラリストの幻郷のコーナーは、貴重な標本コレクションがズラリ！虹色に輝く蝶の羽根はウっとりするくらい美しい…。蝶を中心に26万点にもおよぶ江田茂コレクション、鳥類においては世界トップレベルの小林桂助コレクション、ほかにも世界一と言われるハチのコレクションやノミのコレクションなど、貴重な資料を見学することができます。

2階に移動して、まず目を惹くのは化石工房。実際にここで化石のクリーニングなどの実演をするそうです。

生物たちの世界をかいま見ることができるとこのフロア。

ちょっと難しいテーマでも、生物の視点で撮られた映像やテレビゲームで、楽しく学ぶことができます。

緩やかなスロープを下りて1階へ。そこはボルネオの熱帯雨林。生い茂る森には、オランウータンが遊び、ドリアンの実がなっています。世界最大のお花、ラフレシアも咲いています。ダイナミックなジオラマで、本当にジャングルにやって来たかのように。

そのとなりは、地球・生命と大地のコーナー。約35億年前に誕生した生命の軌跡を、貴重な化石標本をもとにたどります。特に大きなゾウの化石にはビックリ!「氷河期に北米で生息していたアメリカ

マストドン

の化石です」と、フロアスタッフの阿部さんが懇切に説明してくれました。

ひとはくでは毎日、11時30分〜と14時30分〜の2回、フロアスタッフによる展示ツアーをおこなっています。また、ミュージアム・ティーチャーが突如あらわれ、子供たちに解説するというのもあるとか。ちなみにスタッフ全員、お願ひすればいつでも展示解説をしてもらえるそうなので、見学中にスタッフを見かけたらいつでもお気軽に声をかけて下さいね。

オドロキと発見がいっぱいのスタッフの解説。聞かなきゃ損ですよ!

ひとはくは展示のみならず、研究教育機関としての役割も重視し、なんと年間200を越えるセミナーを開催しています。さらに4階のひとはくサロンでは資料の開示のみならず標本の一部を手に触れることも。おどろぎ↓発見↓学習↓体験の流れを育むひとはくで、純粹な「科学するよろこび」を感じてみませんか。

これはゾウの歯の化石。大きいでしょう?ひとはくサロンではこのようにして「体験」できるのです



## 兵庫県立人と自然の博物館

三田市弥生が丘6丁目 ☎079-559-2001 (代) <http://hitohaku.jp>

【休館日】月曜日(祝日の場合はその翌日)、臨時休館日(平成18年1月24日〜平成18年2月9日)

【開館時間】10時〜17時(入館は16時30分まで)

【入館料】大人200円、大学・高校生150円、中学・小学生100円

【アクセス】神戸電鉄フラワータウン駅下車、すぐ

●毎月第3日曜日は「はくぶつかんの日」。ファミリー向けの参加型イベントやオープンセミナーを月替わりで実施しています。

企画展

## 古生代の生物

2006年2月18日(土)  
〜6月11日(日)

古生代(5億4千万〜2億5千万年前)は、多様な生物が現れた最初の時代。現在の生物との結びつきについて、わかりやすく展示します。

KOBECCO 2006

こさか みすず

小阪美鈴

<書家>

—感じられる書を—

震災の記憶を、現世とたましいの世界を信じながら書かれた「命の足跡」の書。一方、春になると書きたくなくなるという「桜」の文字は、色づく桜の木のように。「お花がわらった」と書くときはかわいらしい花のように……。まるで水墨画のような文字を書く書家。そんな世界にファンは多く、イギリスで出版される夏目漱石の翻訳本のタイトル題字を手がけたり、歌手・平松愛理さんとのコラボレーション、陶芸家とのグループ展など、さまざまなジャンルのアーティストたちとも交流。「書は、たくさんのシーンでお役に立てるものなのだ」と実感しています」と小阪さん。「墨・文字・言葉で創られる書は、東洋人の心には必ず届きます。私は、読むだけでなく感じられる作品を作りたい」。

幼少の頃から書道を学び、30年以上。人間としてのけじめを学ぶ、書道教育はとても大切だと、書道教室では、子供から大人までを教える。「私にとっての書道は、書と共に生きる道」と話す。

三菱UFJ信託銀行神戸ビル「菱の実ギャラリー」で

なむ たいじゅん

南 泰準

&lt;キーボード奏者&gt;

## —薄っぺらじゃない若者—

人気ロックバンド「ばま」のキーボード&作曲担当、南(なむ)君。ライブ会場は女の子のファンで常に満杯。きつとモテモテで毎日を軽く楽しく生きる、今どきの若者だろう、とイメージしていた。が、実際に会って話してみると、まったくチャラチャラしていない。冷静に自分を客観視し、どうすべきか見極めて失敗知らずで前進する、かなり大人な男子だった。

「なんとなく…ではダメ。お客さんが聞きたいと思う音楽をきちんとリサーチし、自分達のやりたい音楽とのバランスをとって演奏するから、お客さんも歩み寄ってくれる。音楽のクオリティに時代感、それに演奏者と観客のスタイルが相まって、初めてライブが100%になると思っています。」

幼い頃からクラシックに親しんできた。影響を受けた音楽は…ベートベン、バッハ(ふむふむ)、ミスタルに(ー)、アンパンマンのテーマ曲(???)。アイデンティティある曲に惹かれる、枠を固定してはもつたない。自分を成長させてくれるものならば、ジャンルを問わず何からでも学びとっていきたい、と。だから本業である学業もしっかりきっちり。21歳のイケメンは弁護士を目指す、関西学院大学の法学部3年生という顔も持つ。



兵庫県里親会 創立30周年記念  
里親制度を考えるシンポジウム

主催：兵庫県・兵庫県里親会連合会



●ある集い●こうべどうようの会

世代を越えて、夢と希望を！

神戸ブリランテオペラ協会代表でオペラ歌手の中嶋常乃さんが主宰する「こうべどうようの会」がスタートしたのは18年前。童謡を歌う会の中で草分け的存在。現在、会員の最高齢は87歳で、夫婦の会員も多い。また、親・子・孫の三世代で参加するミュージカルの部もあり、神戸・明石・三木・姫路の会員が、コンサートやさまざまな活動を通し、兵庫県民に夢と希望をプレゼントしている。

中嶋さんは昭和20年代頃、祖父・祖母・従兄弟たちと親戚と大勢で生活していたことがあり、そこには世代を越えた楽しい交流があった。それらが失われている今日、中嶋さんは音楽を通して人々に幸せを贈りたいと願い、長男で明石芸術家協会代表・中嶋将晴さんと活動を続けている。中嶋常乃さんと将晴さんの指導は、正しい呼吸法、発声法と歌の心を判りやすく熱心に教えてくれると、会員の皆さんに感銘を与えている。また震災後に一人暮らしとなった会員からは、毎月の例会で励まされ健康を取り戻すことができたことと喜びの声も。歌は童謡からポピュラーまでとレパートリーが幅広く、楽譜が苦手でもOK！神戸での例会は、御影公会堂で第3日曜日に開かれている。

■こうべどうようの会

☎078-9227727



●ある集い●鈴木先生のお食事会

「美味求真」のおいしい集い

感性をはぐくむ「感育」を、これからの教育の中心にすることが大切と言う、神戸大学名誉教授で近畿大豊岡短大教授・鈴木正幸先生。日本全国、世界各国の美味しいものを食べ歩いてきたグルメな鈴木先生にあるのは「美味求真」というところ。「美味求真」は、単に旨いものを涉猟するだけではない。「感育」の実践として必要かつ必須の実践である。「食育」よりも広く、高貴なものとみなしてとらえたい。子どもたちに「旬の味」を植えつけるのは、食育ではなく感育の領域である」。

そんな持論をもつ鈴木先生が主宰し、11月28日に六甲の「浪漫亭」で食事会が開かれた。参加したメンバーは、昨年ドイツのバーデン・バーデン、フランスのストラスブルに、美しい自然と街並み、そして美味しい料理を求める旅に参加した仲間たちが中心。鈴木先生とラジオ番組で共演しているフリーアナウンサー・加藤逸子さん、ディレクター・大田博之さんなどお仲間。「丸山シエフの魚介の腕前を存分に味わって」と鈴木先生。イセエビ、アワビ、毛ガニ、ブイヤベースと、魚介のフルコースを堪能し、テーブルごとのお話にも花が咲いたひとときだった。





奥村久雄・里子扶洋薬品株社長夫妻のあいさつ



尾崎薫子代理店のあいさつ

■2005 扶洋神戸クリスマスパーティーより

磨けば光る

素肌美人大ファイバー!

ゲストにクリスタルキング・ムッシュ吉崎

美と健康は、21世紀のメインテーマ。素肌美人を創る扶洋サロン神戸が主催する

「2005 Fuyo christmas Party」

が12月16日の昼夜2回開かれ、約1200人近いメンバーが、神戸オリエンタルホテル真珠の間に集った。

トップシーンはメンバーのクリスマスソングで開会。アットホームな雰囲気の中で、尾崎薫子代理店が扶洋サロン神戸を代表して「2005年もおかげさまで扶洋サロン神戸は大飛躍。2006年も素肌美人づくりに挑戦を」とごあいさつ。

続いて奥村久雄扶洋薬品株社長夫妻は、「全国で74万人の人々が扶洋ホームスキンケアを愛好されていて、素肌を磨き美しくなっていただいであります。本当に嬉しいことです。約25年近い間にこれほ

王小飛さんファミリー



会場は大フィーバー



ゲスト・ムッシュ吉崎に花束を





高橋社長、市橋雅子代理店、ムツシヨ吉崎、奥神里子さん、奥村社長、杉谷大阪支店長、調子(ツキヨ)市橋通男代理店、山本氏、森原子代理店、宮川京子代理店



ムツシヨ吉崎を囲んで



扶洋神戸所長会の方々

毎日の身近な生活の中で本格的なスキんケア  
続けられる美の活性システム「扶洋ホームスキんケアステップ」



## 扶洋サロン神戸

神戸市中央区磯辺通3-2-17 ワールド三宮ビル4F  
☎078-231-4840

どの普及をみたのも、メンバーの皆さまのご支援のおかげです」と語った。

この扶洋ホームスキんケアの機器づくりを担当する、コメント電機株式会社の高橋佳幹社長は、「扶洋ホームスキんケアのマシンは、世界一の美容マシンだと誇りを持って

創っております」という自信に満ちあふれた言葉から、商品の良さが伝わってきた。

愛用者のためのビューティフルライフ情報誌「コスモジエヌ」の編集長でもある春名薫(カズ)リンクジャパン社長は、「コスミック・デュオの愛用者である女優のとよた真帆さんの「肌の管理は女優としてのビジネスの一部」という気合に満ちた言葉に感動いたしました」とコメントした。

ディナーの後はクリスタルキング・ムッシュ吉崎のパワフルなショータイムに会場は大フィーバー。すてきな美と健康のクリスマスパーティーだった。

# 日憲二先生「旭日中綬章」受章祝賀会 熊本音楽幼稚園創立50周年 武蔵ヶ丘幼稚園創立30周年 合同祝賀会



上は熊本の出田憲二先生の受賞を祝う  
右は出田憲二先生ご夫妻と共に風さやか

★昨年の秋、11月4日は、熊本の叔父出田憲二（83歳）が皇居にて「旭日中綬章」を受賞。その祝賀会は、熊本音楽幼稚園創立50周年、武蔵ヶ丘幼稚園創立30周

…でございます。  
元来の私は引つ込み思案な性格ですが、光りものの衣装をつけると、舞台のウルトラマン。ピカリと光って変身し、光りものに踊らされる摩訶不思議な風さや流

した。  
“最後の私は引つ込み思案な性格ですが、光りものの衣装をつけると、舞台のウルトラマン。ピカリと光って変身し、光りものに踊らされる摩訶不思議な風さや流した。”  
“最後の私は引つ込み思案な性格ですが、光りものの衣装をつけると、舞台のウルトラマン。ピカリと光って変身し、光りものに踊らされる摩訶不思議な風さや流した。”

## 「旭日中綬章」を祝う 熊本で出田憲二先生の 〈風さやか叔父〉



## NHKホール「芸能夢舞台」 風さやか花に舞う



★風さやかが12月18日、大阪NHKホールで開催されました年末チャリティー「芸能夢舞台」に出演いたしました。  
風さや流家元としての初舞台でございます。

# 生田神社2006年頭拝直会に 獅子を舞う風さやか&森田まさお



上は「獅子」を舞う風さやか、中は加藤宮司と共に、右はオーボエを奏する森田まさお 生田神社で

年にあたり200名が出席、私もお祝いにかけつけショーを披露いたしました。

平成音楽大学名誉理事長の叔父は「歌は、二日で歌詞も音程も憶えなくてはだめだ」と厳しく私を仕込み、12人編成のバンドを指揮して、笠置シズ子や美空ひばりの歌などをすっかり身につけ、今でも正確に歌えるのはその特訓のおかげです。

平成音楽大学はいとこの出田敬三が学長という音楽一家。尊敬する叔父の受章は本当に嬉しく、喜んで歌ったり踊ったり「嬉しかばいーよかったばい！」

★さて年もあらたまった1月10日は、神戸生田神社の年頭拝。尊敬する加藤藤久宮司様から年頭拝の直会に舞い初めをとのお話があり、私は張りきって「獅子」をタカラヅカ風にアレンジ。親獅子の白い毛頭を振って、紅白の牡丹の花をかざして、お正月のめでたさを雄壮に踊りました。2006年は震災から11年目。今年もハッピーに。



元タカラジェンヌの皆様を  
ゲストに招いてのトーク番組

風さやか 愛と夢 永遠のタカラジェンヌ

毎週日曜 PM11:00~PM11:30 ラジオ関西 558にて好評ON-AIR

提供/おしゃれば足元から…神戸・三宮 **入魂のモリタ** 078-391-9283

# 2006年2月の 貴方 by 杏璃の占い

※節分より前の誕生日の方は、前年の星となります。

**一白水星** (大7、昭2、11、20、29、38、47、56、平2、11生) ◆**計画月** 比較的冷静なあなたが乱れがみです。多忙な割には利が薄く、金銭がらみの問題が発生しやすい時です。万事自覚をもって事に当たって下さい。言葉によるコミュニケーションを大切に。ケガに注意。吉方位は西北。

**二黒土星** (大6、昭元、10、19、28、37、46、55、平元、10生) ◆**忍耐月** 現状に不満のあなたですが、まだ条件が整わず行動に移す時ではありません。突発的なアクシデントがあなたを悩ませます。身近な事から対処すれば、次第に開運します。気持ちのバランスを整えましょう。吉方位は南。

**三碧木星** (大5、14、昭9、18、27、36、45、54、63、平9生) ◆**上昇運** 何かを尾を引いて、思案しているあなたですが、思い切

って実行に移しましょう。良いと判断した事は積極的に行動して下さい。新しい分野を開拓するチャンスです。気持ちの切り換えがポイントです。吉方位は南。

**四緑木星** (大4、13、昭8、17、26、35、44、53、62、平8、17生) ◆**盛運** パワーが漲り、やる気充分のあなたです。今までのスタンスを破り冒険してみましょう。仕事も好調で交流が多く、成果が上がります。金運も良好で投資運あり。キーワードは感情をむき出しにしない事。吉方位は南と北。

**五黄土星** (大3、12、昭7、16、25、34、43、52、61、平7、16生) ◆**反省月** 頑固さが目立ってしまっているあなたです。今の状況は自らのやり方に問題があったことの結果であることを認めて、自己を見直す月です。油断すると金銭流出の嵐が吹きよせます。健康に注意しましょう。吉方位は南。

**六白金星** (大2、11、昭6、15、24、33、42、51、60、平6、15生) ◆**強運** 人事異動、転職と変化開運の時です。栄転の運気での交渉事、縁談なども良好。

今こそあなたの指導力が問われています。実行力で頑張れば認められ、良い結果となります。貸し借りの事に注意して下さい。吉方位は北。

**七赤金星** (大元、10、昭5、14、23、32、41、50、59、平5、14生) ◆**運氣絶頂運** 今まで努力しても報われず苦悩していたあなたに明るいうかが差し込んでいます。資格、試験、金運、恋愛仲介など公私にわたり好調です。自分の人生に良い影響を与えてくれる人との出逢いが期待できます。緊張感を忘れると浪費となるので注意して下さい。吉方位は東北。

**八白土星** (大9、昭4、13、22、31、40、49、58、平4、13生) ◆**改革運** 変化やアクシデントが生じやすく、対応に追われ何かと多忙なあなたです。今はできるだけ現状維持を心がけ、甘い話に乗らない事。全般的にひきしめて下さい。行動を起こす時は、準備万端を心掛けて下さい。吉方位は西北。

**九紫火星** (大8、昭3、12、21、30、39、48、57、平3、12生) ◆**強運** 強い運気に入り、少し強引きみになってるあなたです。

その分、心配りが求められています。良くも悪くも結果となり表面化するので、悪いと思う事は早めに対処し、良いと思う事は積極的に行動して下さい。節度を守り、外出の乗り物に注意。吉方位は東北。

## 別所杏璃先生

(べっしゅ あんり)

独特の感性と的確なアドバイスで、幅広いファン層を持つ頼もしい異色占い師。恋や仕事の悩みにも、親身になって的確にアドバイス。占術はタロット、四柱推命、九星気学、数理占術など

●鑑定スケジュール:水曜定休、12時～18時  
080-1423-3750



営業時間 10:30～19:30  
第1,2,3,4水曜定休  
☎078-392-0144  
鑑定料 3,000円～/30分

三ツ目  
MOTOMACHI 1-BANGAI

東明橋 西口 JR 栄町駅 東口 三ツ目  
西口 国神光町駅

栄町プラザ  
アパホテル  
センター

三ツ目  
三ツ目  
三ツ目

神戸市中央区  
元町通2-3-2

2月23日  
オープン  
波止場町  
TEN×TEN  
クリエイター  
ブース散策

家具とジュエリーのコラボブース

「4Passi(クアトロパッシ)」

波止場町の上屋1号・2号  
倉庫を活用してオープンする  
「波止場町TEN×TEN」(村  
上和子理事長)が、いよいよ2  
月23日にオープン。さまざま  
なアーティストたちが、オリ  
ジナル作品を展示・販売する  
ブースが並ぶ。その中でもひ  
ときわおしゃれな、若手女性  
コンピのブースをご紹介します。

中川真由美さん、神田裕子



中川さん(左) 神田さん(右)



中川さんの作品  
©Studio m+c



2月12日「Hamlet in Tango」  
(松方ホール)  
ジュエリー担当・神田さんの作品

さんは、高校時代からのおつきあい。プロダクトデザイナーとジュエリーデザイナーの2人が、今回、コラボレーションしてブース展開する。ニューヨークに留学中からプロダクトデザインを学び、アメリカのデザインオフィスで働いていた中川さんは、帰国後、個人でデザインスタジオを開き、WEBデザインや店舗の内装デザイン等を手がけている。今回のブース展開に当り、学生時代から手がけてきたデザイン家具を出品する。遊び心がありながら機能的なデザイン、明るいカラーが楽しい。一方の神田さんは、北野でアジア雑貨のお店を開いていた経験もある。ジュエリーデザイナーとして、ダンサーの専属マネージャーとして、ダンサー



神田さんの作品

ーや俳優が舞台でつけるアクセサリーのデザインなどを手がけている。そんな2人の感性が出会ったブース名「4Passi」は、2人で、ゆつくりと散歩するという意味。

「波止場町TEN×TEN」の出展者は、趣味の域を越えた作品を作る人たちがばかり。プロばかりです。ここに来たらおもしろいものがあると、きつと皆さんに思っていただけけるはず」と神田さん。作品との出会い、若い感性との出会い、人との出会い：街の物販店では出会えない楽しみがある「波止場町TEN×TEN」に期待は大きい。



■波止場町TEN×TEN主催/問い合わせ  
NPO法人神戸グランドアンカー神戸市中央区東町122  
日本真珠会館3階 ☎078-332-3185



中川さんの作品「boogie woogie chair」  
©Studio m+c

# エチゼンクラゲをフルーツポンチに コリコリとした食感ほまるでナタデココ

株式会社かね徳

新しい商品の開発に余念がない。

東村さんは、3年前から日本海近海で大量発生しているエチゼンクラゲの商品化を進めてきた。

きっかけは、エチゼンクラゲに悩む京都府漁業協同組合連合会から、クラゲが漁にもたらす大きな被害を低減させる対策はないかと相談を受けた。

しかし、扱うのが巨大エチゼンクラゲとなると話は別。黄河河口付近で発生したエチゼンクラゲは、

日本海に沿って北上するにつれて巨大化する。100キロを超えるものも少なくはない。巨大クラゲは、味が渋く、臭味が強いことから食用には適していないとされてきた。この課題を克服するために、東村さんは100回にも及ぶ実験を繰り返した。その結果、巨大クラゲの渋味は砂糖を加え甘さで抑え、臭味はラム酒を加えることで克服すること

かね徳 東村具徳さん



見よ！この大きさ



食感ほまるでナタデココ265g・500円

昭和26年に、国内初となる創作の珍味「くらげうに」を販売した水産加工メーカー「かね徳」。現在では、白虎えびやたこわさび漬けなど、約1200品目にものぼる海産物を取り扱っている。商品開発を担当する東村具徳さんは3代目にあたる。伝統の味を継承しながら、

に成功した。そして完成したのが「フルーツポンチ」ならぬ「らげポンチ」(265g 500円)。食べてみると、コリコリとしたナタデココの食感によく似ている。多数のマスコミに取り上げられたこともあり、インターネットを通じて販売個数も増加した。売上の一部は、京都の伊根町漁協(京都)に還元されている。

クラゲの成分は、ほとんどが水分。全体の容積を100パーセントとしたらそのうちポンチに利用できるのは5パーセントほど。仕込みなどすべて手作業のためコストが高く、採算ベースに乗るまでには、まだまだ課題が山積み。

「おかげさまで、たくさんの方から美味いという評価をいただきましたので、味のほうは自信をもっています。この味をもっと一般に普及させるには、コスト面をどう抑えていくかが今後の課題。」と東村さん。お得意のくらげとの格闘は当分つづきそう。

■お問い合わせ  
かね徳  
☎0797・35・7900  
<http://www.kanetoku.co.jp>



# 「六甲山四季彩奏空間 —RCN CUBE ARTS PLACE」 オープン



独自の視点で六甲山の活性化をおこなってきたNPO法人六甲山と市民のネットワーク（RCN）が5年間の活動の集大成として、新たに「六甲山四季彩奏空間—RCN CUBE ARTS PLACE」を展開する。自然と調和しながら、あらゆる芸術が融合する場所として注目のスポットとなる。

昨年12月17日に、一般公開に先駆けてレセプションがおこなわれた。前日に降り積もった雪景色を眺めながら、参加者たちは六甲の四季折々の食材を盛り込んだ創作料理に舌鼓を打ち、ピアノの演奏とアート作品に彩られた空間を心ゆくまで楽しんだ。

「日常の生活の中で六甲山をどのように楽しむか。リピーターを増やしていきたい」と、RCN 統括マネージャー中野真紀子さん。今後はこの空間を核に、「いこう150万人六甲山」などさまざまな活動で、六甲山の活性化を推進する。

■利用申込・問合せ  
☎078-891-0373  
<http://www.rokksan.org/>



ボクは精霊ビッグ・・・  
ここは神戸御影公会堂。

昭和8年に建てられました。

ボクは、ここで小女と出会いました。彼女の名前はあすか、ぼくの姿を見ることができ、笑顔がすてきなたった一人の人間の子供でした。

ボクたちはよくここへ来て、一緒に

遊びました。あすかは、よく言っ

ました。

「もし生まれ変わったら、ビッグみ

たいな精霊になりたいな」

藤原 健二

# T&B

～トゥインクルとビッグ～

第十八話  
ビッグの手紙



昭和20年、戦争で神戸の街は焼け野原になってしまいました。御影公会堂は無事でした。それから毎日、ボクはあすかが心配で、いつもここに来ました。ここへ来ると、きっとあすかが来ると思ったからです。しかし、どんなに待っていても、あすかが来ることはありませんでした。



たくさんの人の命を奪った戦争。ボクは、どうして人間は命を奪い合うんだろう?と思いました。

ボクは、あすかの夢を見ました。あすかは、夢でボクに言いました。「ビッグ、人間は時々どうしようもなく間違ったことをしたりすることもあるけど、そんな時、誰かに優しさをあげたり、助け合ったりするのも人間なんよ・・・だから、決して人間を嫌いにならないでね」

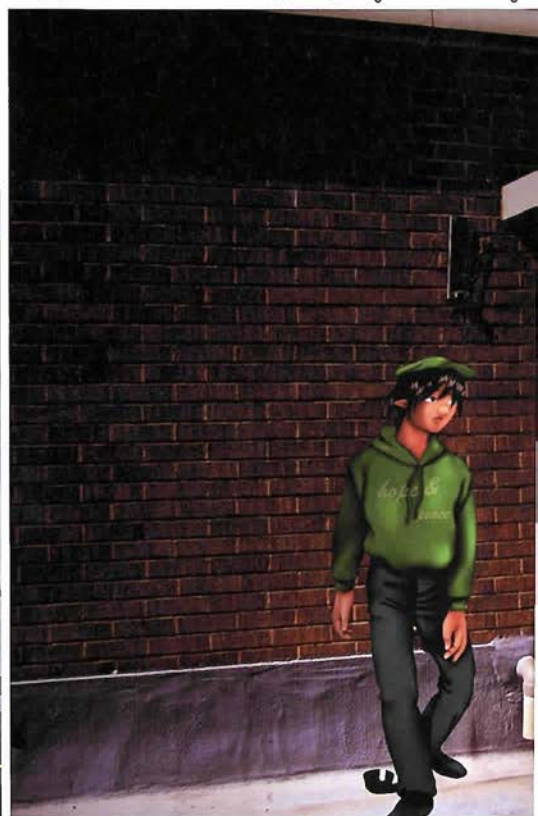
戦争が終わり、数10年がたった頃、神戸を阪神・

淡路大震災が襲いました。震災はたくさんの命を奪いました。ボクは、そんな中で人々が、お互い助け合っているのを、この御影公会堂で見ました。ボクはあすかが言ったように、人間は捨てたもんじゃないと、思えたのです。

ボクは今も、これからもずっと、この街の人々が優しい気持ちを忘れないことを、祈り、見守り続けていこうと思います。この大きな、ずっと変わらない建物と一緒に・・・。



「ビッグ生まれ変わっても、あなたとわたしは、ずっと友達だよ・・・」



神うやふりの

涼平浮世絵



## 薩摩守忠度の辞世の和歌「旅宿の花」

中右 瑛



薩摩守忠度と岡部六弥太忠澄との対決の図 歌川国芳画

最期は壮絶で哀しい。

昔の学生たちは「薩摩守」と洒落で、無賃乗車をしてかしたものだ、そんなふうに関した薩摩守忠度（タダノリ）は、清盛の六番目の末弟。当時四十一才。男盛りの知将で、とくに父・忠盛の文才を継いで歌道に秀でていた。文武両道の士として有名である。

和歌には自信があったと見えて、次のようなエピソードが残されている。

平家一門都落ちの時、わざわざ引き返して、暇乞いに和歌の師・藤原俊成を訪ね、自詠歌集

寿永三年（一一八四）二月七日、一の谷合戦で敗退し、

はかなくも散っていった多くの平家の武将たち。中でも、平忠度の

一卷を託して、その中から一首なりとも勅撰集に加えられるように願ひ、そのうちの一首「故郷の花」が『千載和歌集』に選ばれた。がしかし、朝敵となっていたため「詠み人知らず」として収められた。忠度に対する俊成の心配りであった。

源平の合戦では、一の谷の西陣で総大将を務めた。しかし義経の奇襲に遭ひ、敗れて駒ヶ林の船着場を目指して落ち延びる途中、源氏方・猪俣党の岡部六弥太忠澄と遭遇、忠度は岡部と取り組み三度刺したのだが、駆けつけた岡部の家来に背後から片腕を斬り落とされてしまった。もはやこれまで、忠度は観念してその場に正座し、念仏を唱えはじめた。

「御名を名乗り給え」

と問われたが、忠度は名乗らず

「討て！」

と言つて首を差し伸べ、最期を遂げたといわれる。

忠度は死に直面しても名を明かさなかったが、箴に結んだ自筆和歌「旅宿の花」で、和歌の名手・忠度と知れた。歌を愛し続けた武人の美しきも哀しい逸話である。

「旅宿の花」は、その前夜、須磨寺の桜の下



桜下で和歌を詠ずる平忠度 歌川国芳画

で詠じたものである。

行きくれて

木の下かげを宿とせば

花やこよいの

あるじならまし

これが、はからずも忠度の辞世の歌となった。忠度が討たれた駒ヶ林には、腕塚があり、いまでも参詣者が絶えない。腕塚の地名も残されている。近くの野田町には忠度塚があり、これは腕塚に対して「胴塚」と呼ばれている。

図は、夜半の須磨寺境内。桜が咲き乱れる美しくも静かな今宵。白い愛馬をはべらし、多くの家臣たちに囲まれ、中央には和歌を詠ずる忠度。実に美しい場面である。

この図は、一幅の名作絵巻。時期的には桜は少しはやいが、絵師は和歌から想像して抒情たつぷり夢幻の世界を映し出している。絵師・国芳は源平浮世絵の傑作を数多く描いたが、これほどの華麗な抒情の場面は少ない。

合戦前夜の不思議な静寂。明日の血みどろの戦いを、この絵からは想像すら出来ない。

激動する乱世のうつろい、盛者必衰の無常、人間のはかなさ、この絵から、さまざまな感慨が見とれ、見る者は強く心をうつ。



■中石琢（なかうし、えい）  
抽象画家。浮世絵・夢二エッセイスト。一九三四年生まれ、神戸市在住。行動美術展において奨励賞、新人賞、会友賞、行動美術賞受賞。浮世絵内山賞、半どん現代美術賞、兵庫県文化賞、神戸市文化賞など受賞。現在、行動美術協会会員、国際浮世絵学会常任理事。著書多数。